

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 キッズの森第3南花畑

公表日 2025年3月25日

利用児童数 39

回収数 27

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25		1	1	色々な活動ができるスペースが確保されていると思う	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	20	5		2	・もう少し増員された方がよりいいとは思 う ・時にはスタッフが少ない時もあるかと思 うがよく見ていると思う	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1	1	3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思 いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思 いますか。	24			3	夏は涼しく、冬は暖かく子供も心地よく 過ごせていると思う	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	25		1	1		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	25			2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	27					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思 いますか。	25	1		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思 いますか。	26			1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思 いますか。	24	1		2		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	9	1	4	13	同法人他事業所のお友達と活動するこ とはあるのでそれでよいかと思 います	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	25			2		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	27					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	12	6	2	7	・他の保護者と先生方を交えた意見交 流があればいいなと思います。・クリ スマス会の時に顔を合わせるの でよいと思う ・クリスマス会以外にもあると うれ しい	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況について共通理解ができていると思 いますか。	27					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていま すか。	25	2				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思 いますか。	26	1				
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交 流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょう だい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設け られるなど、きょうだいの支援がされていますか。	10	3	6	8		
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていま すか。	26			1	メールに連絡しても速やかに伝 わらない ことがある	メールの確認の頻度を増やす	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25	1	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	1		1	添乗の方に日々の写真を見せていただいたり、SNSで発信してくれているが、もう少し色々見たいので保護者がSNSなどで見られるようにしてほしい
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1		3	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	2		8	訓練は実施しているが、マニュアルの存在を周知していないため、以後きちんとお知らせする(見える化の推進)
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1		9	児童と避難訓練・避難経路の確認などは実施しているが、実際の災害時を想定したスタッフだけの訓練の必要性も感じるため機会を設ける
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	1		6	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23			4	・トラブルがないためわからない
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	27				・本当にいつも大変な中支援していただきありがとうございます ・とても助かっています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25	2			・感謝しております。 ・長期的な目で育みを見守っていただきたい（高校生までお願いしたい）
	29	事業所の支援に満足していますか。	27				

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	キッズの森 第3南花畑		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日 ~ 2025年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日 ~ 2025年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(保護者への説明等) 児童・保護者に関わる全てのスタッフが一人一人自覚して信頼関係の構築に尽力している。立場立場ではあるが、個々の児童をよく観ることでスタッフが情報を共有し、話し合い、児童へのよりよい支援をご家庭と一緒に考えて考えることで日々、信頼関係の構築をしている。	保護者には、できる限りの詳細な説明や、理由をお伝えすることによりご理解をいただくよう努めている。児童の育みのパートナーとしても少しでもお役に立てるよう相談・助言を相互にコミュニケーションすることで、よりよい支援、さらにはご家庭での育みのお役に立てるよう取り組んでいる。	詳細は、学校・保護者・管理者(児発管)で情報共有を行い、その後、すべてのスタッフに現状は情報共有するが、詳細は伝えていないため詳細も情報共有できるようにする。
2	(関係機関や保護者との連携) 学校との情報共有・連絡調整	学校からの情報提供や、日々の申し送りで伝えられたことに対して児童の生活に反映されている試みや、あるいは課題となっていることに対しての対応などを情報共有をさせてもらい、ご家庭とも情報共有をすることにより、一人の児童が生活する上でできる限りの一環化を図り(ご家庭・学校・デイサービス)児童が安定して生活が送れるよう配慮している。	情報共有をし、実施した支援や課題となっていることに対する現状をFBをすることにより、よりよい支援に繋げるよう修正をし、再度ご家庭・学校に情報共有をする
3	(非常時等の対応) 児童の安全・安心を最優先事項としている。	ヒヤリハットや、児童の安全面の問題は特に重点項目として、日々の日報に記録(特記)し、さらには、すべてのスタッフに情報共有が出来ているか確認の為、必ず読了サインをするようにしている。さらには、時間を取りFBをし、再発防止策を話し合う機会を設けている	日報にも記載を必要とするが、他にヒヤリハットや安全面での支援情報などを別の記録として保管する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	(関係機関や保護者との連携)関係機関との連携を強化する必要がある。地域の学童クラブや児童館との交流を通じ他の児童と活動を共にするなどして障害児童に対する理解を深めてもらう必要があると思う	地域の児童や関係機関との交流をすることにより、障害児童に対する理解を深めてもらい機会を増やしたい。地域社会で障害児童が受け入れてもらいやすい環境を設定する。	地域の活動や、地域への奉仕活動などに積極的に参加する。
2	(保護者への説明等) 保護者が気楽に交流できる場を提供する必要性を感じる。保護者とスタッフ、あるいは保護者同士が交流することにより保護者の抱えている問題を共有できたり、保護者の忌憚ない意見を吸い上げることにより、よりよい事業所運営を目指す。	法人としてのクリスマス会は保護者様、ご利用者様、兄弟児様にとても喜ばれているが、交流という場ではないため挨拶程度になってしまっている。保護者様同士の情報交換やスタッフとの意見交換の場としての機会を設けたいが、保護者様が皆様御多忙なこともあり、日時の設定が難しい	日頃、児童が過ごしている場で、どのような活動をしているか?おやつはどのような物を提供しているか?など見える化と一緒に保護者様同士が交流できる機会を設定する。
3	(非常時の対応) 事故防止・緊急時対応・防犯・感染症などのマニュアルが存在していて、それを基準に運営されていることを保護者に周知する必要がある。	各々のマニュアルに沿った説明をすることで、保護者様に更なる安心を提供する必要がある。	新規入会時にマニュアルの存在、それを基に運営されていることを丁寧に説明し、現在ご利用の保護者様にはモニタリングなどの際に再度説明を付す